



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社 ツツミ
コード番号 7937 URL <https://www.tsutsumi.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 互 智司
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 吉川 哲也

TEL 048-432-5510

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,479	37.8	563		552		404	
2020年3月期第1四半期	3,983	5.3	60	143.9	75	53.1	42	7.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	24.56	
2020年3月期第1四半期	2.51	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	68,312	66,962	98.0
2020年3月期	69,333	67,872	97.9

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 66,962百万円 2020年3月期 67,872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		15.00		15.00	30.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響度合いの算定が現段階において困難であることから、未定としております。今後、合理的に算定可能となった時点で、速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	20,080,480 株	2020年3月期	20,080,480 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,684,648 株	2020年3月期	3,529,928 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	16,464,192 株	2020年3月期1Q	17,041,572 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、緊急事態宣言が発出され、経済活動が急速に停滞したことから極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後、経済活動が再開されつつありますが、景気の先行きにつきましては新型コロナウイルス感染症第2波の懸念等から先行きに不透明感が増しております。

宝飾品業界におきましても、こうした景況を反映し、企業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあります。当社では、政府による緊急事態宣言以降、お客様及び従業員への感染拡大防止や不安緩和のため全店を休業いたしました。2020年5月中旬以降、地方店舗より順次営業を再開し、6月3日には全店の営業を再開いたしました。営業再開に際し、新型コロナウイルス感染防止策として従業員のマスク着用、社会的距離の確保、消毒・清掃の強化、集客イベントの自粛、営業時間の短縮、飛沫感染防止のための透明アクリル板設置等、お客様及び従業員の安全と健康を最優先に取り組んでおります。

また、このような状況の中、新たに「ジュエリーツツミ」を2店舗、「TODAY's DIAMONDS TSUTSUMI」を1店舗オープンさせ、当社の強みであるパーティカル インテグレーション システムを活かし、多種多様なお客様のニーズにお応えできる商品の開発を行い、より多くのお客様に美と夢と満足を提供できるよう努めてまいりました。

その結果、売上高は2,479百万円(前年同期比37.8%減)となりました。利益面につきましては、減収に伴う利益の減少により営業損失は563百万円(前年同四半期営業利益60百万円)、経常損失は552百万円(前年同四半期経常利益75百万円)、四半期純損失は404百万円(前年同四半期純利益42百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、68,312百万円となり、前事業年度末と比較して1,020百万円減少しております。これは主に、商品及び製品が603百万円、繰延税金資産が166百万円増加したものの、現金及び預金が1,351百万円、預け金が258百万円、原材料及び貯蔵品が161百万円減少したことによるものです。

負債の部は、1,350百万円となり、前事業年度末と比較して111百万円減少しております。これは主に、未払消費税等が175百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、66,962百万円となり、前事業年度末と比較して909百万円減少しております。これは主に、自己株式が259百万円増加し、利益剰余金が652百万円減少したことによるものです。利益剰余金の減少は、配当金を支払、四半期純損失を計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大防止による緊急事態宣言が解除となり、各商業施設の営業再開に伴い購買客数も回復傾向にありますが、依然として新型コロナウイルス感染症の拡大懸念が収まらない中、外出自粛の動きや生活様式の変化等により、経済活動及び消費動向については先行きが不透明な状況です。この状況を踏まえ、現段階では、業績に与える影響に未確定要因が多いことから、2021年3月期の業績予想につきましては、合理的に算定することが困難と判断し、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,494	38,143
受取手形及び売掛金	750	813
商品及び製品	12,908	13,511
仕掛品	412	384
原材料及び貯蔵品	1,816	1,654
その他	1,187	940
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	56,564	55,441
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,484	7,484
その他(純額)	975	987
有形固定資産合計	8,460	8,471
無形固定資産		
投資その他の資産	358	337
その他	3,950	4,061
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,950	4,061
固定資産合計	12,769	12,870
資産合計	69,333	68,312
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	276	234
未払法人税等	117	64
引当金	195	80
その他	695	884
流動負債合計	1,284	1,263
固定負債		
引当金	134	-
その他	41	86
固定負債合計	176	86
負債合計	1,461	1,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,098	13,098
資本剰余金	15,707	15,707
利益剰余金	47,197	46,545
自己株式	△8,133	△8,393
株主資本合計	67,869	66,957
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	4
評価・換算差額等合計	2	4
純資産合計	67,872	66,962
負債純資産合計	69,333	68,312

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	3,983	2,479
売上原価	1,876	1,450
売上総利益	2,106	1,029
販売費及び一般管理費	2,046	1,592
営業利益又は営業損失(△)	60	△563
営業外収益		
受取家賃	14	12
その他	3	3
営業外収益合計	18	15
営業外費用		
支払手数料	3	3
その他	0	-
営業外費用合計	3	3
経常利益又は経常損失(△)	75	△552
特別利益		
固定資産売却益	2	-
投資有価証券売却益	-	4
受取補償金	32	-
特別利益合計	35	4
特別損失		
固定資産売却損	1	-
固定資産除却損	0	0
減損損失	13	-
特別損失合計	14	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	95	△548
法人税、住民税及び事業税	23	23
法人税等調整額	29	△167
法人税等合計	52	△143
四半期純利益又は四半期純損失(△)	42	△404

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式154,700株の取得を行いました。この結果、当第1四半期累計期間において自己株式が259百万円増加しました。

この自己株式取得等により、当第1四半期会計期間末において自己株式が8,393百万円となっております。